

項目		説明
試料・情報の利用目的 及び 利用方法	研究課題名	組織免疫化学染色法による淡明細胞型腎細胞癌の再分類化と臨床像の比較
	研究対象者	淡明細胞型腎細胞癌と診断された患者さんのうち、2018年10月から2024年6月の間に神奈川県立がんセンターで1次治療として免疫チェックポイント阻害薬を含む治療を受けられた方
	研究目的	淡明細胞型腎細胞癌の病理検体を免疫組織学的染色を用いて細分類し、細分類群間の形態、予後、全身治療に対する反応といった臨床病理像の違いを明らかにするとともに、細分類群ごとの予後因子を探索する。
	研究方法	淡明細胞型腎細胞癌で1次治療で免疫チェックポイント阻害薬を含む治療法を受けられた方で、化学療法施行前に病理組織診断を行った方の病理組織を免疫染色して解析する。
	個人情報保護	対象となる患者さんの診療情報には個人情報が含まれますが、氏名や住所などの情報を削り、容易に個人を特定できないように研究用の番号（識別コード）で管理します。個人と識別コードを照合できるようにする対応表を作成しますが、パスワードロックや鍵をかけて厳重に保管し、院外へ提供することはありません。
	研究期間	西暦 2024 年 6 月 17 日 ~ 西暦 2026 年 4 月 1 日
利用又は提供を開始する時期	[X]総長が研究実施を許可した日	
	[]西暦 年 月 日頃（研究の進捗によって前後いたします）	
利用する試料・情報の項目（チェック[X]が入った項目を利用します）	[X]試料:	[]血漿、[]血清、[]全血、[]末梢血から抽出した DNA、 [X]病理検体(化学療法前の病理組織学検体)、 []尿、[]糞便、[]唾液、[]胸水、[]腹水、[]脳脊髄液、 []毛髪、[]その他(具体的に記載: _____)
	[X]情報:	[X]診断名(臨床病期や分類、病理診断を含む)、[X]年齢、[]生年月日、[X]性別、[X]既往歴、[X]併存疾患、[X]外来日・入院日・退院日、[X]臨床検査値、 [X]放射線診断や超音波検査、内視鏡検査等の画像データ、[X]臨床所見・経過（予後追跡データを含む）、[]ゲノムデータ、[]看護記録、[]その他(具体的に記載: _____)
試料・情報を利用する者の範囲	当センター研究責任者	所属・氏名 泌尿器科・鮎瀬知彦
	共同研究機関および責任者	なし
	その他の機関	なし
試料・情報の利用停止および情報公開に関する窓口		施設名・所属・氏名・連絡先 神奈川県立がんセンター・泌尿器科・鮎瀬知彦・045-520-2222 利用停止のお申し出は2025年1月1日までをお願いいたします ただし、お申し出いただいた時にすでにデータが固定され、研究成果が論文などで公表されていた場合には、患者さんのデータを廃棄できない場合があります